

平成26年度

教育行政事務の管理執行状況
点検・評価報告書

平成27年11月

新十津川町教育委員会事務局

目 次

■ はじめに	1
1 趣旨	1
2 点検評価の対象	1
3 点検評価の方法	1
4 点検評価結果の構成	1
■ 教育委員会の活動状況	2
1 教育委員会の開催状況	2
2 条例、規則等の制定	2
3 教育委員会委員の活動状況（抜粋）	3
■ 点検評価の結果	5
【学校教育】	
1 学校教育環境の充実	5
2 学校給食の充実	6
【社会教育】	
1 社会教育活動の推進	6
2 青少年健全育成の充実	7
3 読書活動の促進	7
4 文化活動の促進	8
5 スポーツ活動の促進	9
■ 別添資料 1	
平成26年度事務事業評価一覧表	
■ 別添資料 2	
定例会議案及び報告	

はじめに

1 趣旨

町教育委員会では、新十津川町教育目標を基本に「生きる力」を育むため、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を掲げ、家庭、地域及び学校がそれぞれの持てる力を発揮し、相互の連携を図りつつ将来を見据えた教育の推進に取り組んでおります。

こうした取組みを進めるに当たっては、各施策・事業が着実かつ効果的に実施されていることを点検・評価することが大切であり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条に基づき、教育行政事務の管理執行状況について自己点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表するものです。

※ 参考 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検評価の対象

点検評価の対象は、「新十津川町教育目標」を総合的指針とし、その重点的取組みを政策の目標として掲げ実施した平成26年度の施策及び事務事業とします。

3 点検評価の方法

点検評価に当たっては、新十津川町行政評価システムに基づき、政策、施策及び事務事業における成果指標に対し、その進捗状況を明らかにするとともに課題等进行分析し、今後の方向性を示します。

4 点検評価結果の構成

政策目標に基づく施策毎に評価を行い、資料として巻末に各施策の事務事業評価を記載した評価一覧表を掲載しています。（別添資料1）

（1）施策の目標

施策ごとの目標を掲げています。

（2）施策の指標

施策の成果を表す指標を示しています。

（3）指標の測定方法

指標を測定する方法を示しています。

- (4) 目標値及び達成値
目標数値に対する達成数値を記載しています。
- (5) 評価意見
平成26年度の取組みの状況及び達成度を踏まえ、施策ごとに評価を行っています。
- (6) 施策展開の方向性
評価を踏まえ、今後の取組みを進める上で課題や対応の方向性を示しています。

教育委員会の活動状況

1 教育委員会の開催状況

会 議	年 月 日	報告件数	議案件数	協議
第4回定例会	平成26年4月14日	3	3	
第5回定例会	平成26年5月16日	3		1
第6回定例会	平成26年6月16日	5	1	1
第7回定例会	平成26年7月18日	3	2	1
第8回定例会	平成26年8月22日	2	1	
第2回臨時会	平成26年8月28日	1		
第9回定例会	平成26年9月18日	4	1	
第3回臨時会	平成26年10月1日		2	
第4回臨時会	平成26年10月8日	1		
第10回定例会	平成26年10月21日	4	4	
第11回定例会	平成26年11月18日	2	3	
第12回定例会	平成26年12月18日	4	1	
第1回定例会	平成27年1月16日	2		
第2回定例会	平成27年2月17日	4	4	3
第1回臨時会	平成27年3月10日	1	2	
第3回定例会	平成27年3月26日	6	8	
		45	32	6

※ 定例会、臨時会の議案及び報告の内容を巻末に掲載（別添資料2）

2 条例、規則等の制定

- ・新十津川町児童生徒就学援助条例施行規則の一部を改正する規則
(平成26年5月26日公布、平成26年5月26日施行)
- ・新十津川町文化スポーツ活動大会参加費助成金交付規則の一部を改正する規則
(平成26年7月15日公布、平成26年7月15日施行)
- ・新十津川町立学校管理規則の一部を改正する規則
(平成26年8月27日公布、平成26年8月27日施行)
- ・新十津川町学校給食費負担金納入条例施行規則の一部を改正する規則
(平成26年10月31日公布、平成27年4月1日施行)

- ・教育長の勤務時間、休日、休暇等及び職務専念義務の特例に関する条例（町議会提出議案同意）（平成27年3月26日公布、平成27年4月1日施行）
- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例（町議会提出議案同意）（平成27年3月26日公布、平成27年4月1日施行）
- ・新十津川町英語指導助手の設置に関する条例の一部を改正する条例（町議会提出議案同意）（平成27年3月26日公布、平成27年4月1日施行）
- ・教育長の勤務時間等に関する規則（平成27年3月31日公布、平成27年4月1日施行）
- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係規則の整理に関する規則（平成27年3月31日公布、平成27年4月1日施行）
- ・新十津川町学校給食費負担金納入条例施行規則の一部を改正する規則（平成27年3月31日公布、平成27年4月1日施行）
- ・新十津川町立学校管理規則の一部を改正する規則（平成27年3月31日公布、平成27年4月1日施行）
- ・新十津川町少年文化スポーツ活動団体ユニフォーム購入費助成金交付規則の一部を改正する規則（平成27年3月31日公布、平成27年4月1日施行）
- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係訓令の整理に関する訓令（平成27年3月31日公布、平成27年4月1日施行）

3 教育委員会委員の活動状況（抜粋）

月	日	活 動 内 容	会 場
4	2	教職員辞令交付式・激励のつどい	改善センター
	7	新十津川小学校入学式	新十津川小学校
		新十津川中学校入学式	新十津川中学校
	9	新十津川農業高等学校入学式	新十津川農高
	12	新十津川小学校参観日	新十津川小学校
	13	新十津川中学校地域公開授業参観日	新十津川中学校
	14	第1回確かな学び推進会議	改善センター
5	9	食とスポーツに関する講演会	ゆめりあ
6	5	新十津川中学校体育大会	新十津川中学校
	7	新十津川小学校運動会	新十津川小学校
	15	青少年健全育成のつどい（兼町PTA連合会研究大会）	ゆめりあ
	20	戦没者並びに物故功労者、消防殉職者追悼式	町内
		開町124年記念式典	町内
7	1	新十津川小学校参観日（～3日）	新十津川小学校
	10	第50回北海道市町村教育委員研修会	札幌市

7	15	教育長・教育委員研修会	岩見沢市
	16	中学生芸術鑑賞事業「ゴスペルソング-KIKIコンサート」	ゆめりあ
	18	新十津川農業高等学校 学校祭	新十津川農高
	29	第2回中空知管内教育委員会研修会 学習サポート事業やまびこ	歌志内市 町内
8	7	学習サポート事業やまびこ	町内
	8	学習サポート事業やまびこ	町内
	11	学習サポート事業やまびこ	町内
	27	小学生芸術鑑賞事業「イキイキわくわく音楽会」	ゆめりあ
	29	新十津川中学校学校祭（～30日）	新十津川中学校
10	1	教育委員辞令交付式	役場
	2	第2回確かな学び推進会議	改善センター
	11	新中吹奏楽部第31回定期演奏会	ゆめりあ
	18	平成26年度新十津川町社会福祉大会・福祉のつどい	ゆめりあ
	25	町民音楽祭	ゆめりあ
	26	新十津川小学校学芸会	ゆめりあ
	30	新十津川農業高校いわみざわパン甲子園本選出場報告会	ゆめりあ
	31	新中タイム発表会 町民文化祭（展示部門）～3日	新十津川中学校 改善センター
11	2	町民文化祭（芸能部門）	ゆめりあ
	14	新十津川中学校公開研究会	新十津川中学校
	18	新十津川小学校ブックフェスティバル	新十津川中学校
	26	2014北海道日本ハムファイターズ応援大使小学校訪問	新十津川小学校
	28	新十津川小学校5年生収穫祭	新十津川小学校
12	3	新十津川小学校参観日（～5日）	新十津川小学校
	19	新十津川中学校地域参観日	新十津川中学校
	26	学習サポート事業やまびこ	町内
1	6	学習サポート事業やまびこ	町内
	7	学習サポート事業やまびこ	町内
	8	学習サポート事業やまびこ	町内
	11	平成27年成人式	ゆめりあ
2	10	市町村教育委員会新任委員研修会	札幌市
	19	新十津川農業高等学校北海道教育実践表彰賞状授与式	新十津川農高
	26	新十津川小学校地域公開授業参観日・卒業生を送る会	新十津川小学校

3	1	第63回新十津川農業高等学校卒業証書授与式	新十津川農高
	13	第45回新十津川中学校卒業証書授与式	新十津川中学校
	19	第5回新十津川小学校卒業証書授与式	新十津川小学校
	26	転出等教職員の感謝と激励の会	改善センター

点検評価の結果

【学校教育】

政策の目標

児童生徒一人ひとりの実態に応じた学習指導により「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を目指し、生きる力を育む

1 施策名 「学校教育環境の充実」

(1) 施策の目標

家庭、地域及び学校が連携を図りながら教育環境の充実に努め、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」など、子ども達の「生きる力」を育む。

(2) 施策の指標

小中学校全国学力・学習状況調査科目において、全国平均を上回る科目の割合(%)

(3) 指標の測定方法

全国学力・学習状況調査の結果

(4) 目標値及び達成値

平成26年度目標値 100.0パーセント

平成26年度達成値 88.0パーセント

(5) 改善の方向性（政策研究会）

ア 基礎・基本を確実に定着させること、学習する上でのつまづきを解消することが何より肝要であることから、学習支援サポーター制度や習熟度別指導制度など、きめ細やかな指導を行っていく。

イ 障がいを持った子ども一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な指導や必要な支援を進めていく。

◎小・中学校学習支援サポーター事業

○小学校教育推進事業

○中学校教育推進事業

(6) 改善の方向性（政策審議会）

ア 理事者からの重点的取り組みの指示

(ア) 高校生までの通学費を一定の要件を定め、助成すること。

(イ) 大学奨学金の支援を行うこと。

- (ウ) 小学校に図書館司書を配置すること。
- (エ) 第3子目以降に係る経費の無料化を図ること。

イ 評価に対する意見・指示

- (ア) 不公平とならないよう対象者の範囲、下限額、上限額を決めること。
- (イ) 育英事業の限度額、対象者の拡大を図ること。
- (ウ) 司書の業務内容を精査のうえ臨時職員を雇用すること。
- (エ) 第1子目の対象年齢を決めて実施すること。

2 施策名 「学校給食の充実」

(1) 施策の目標

新鮮で安全・安心な町の農産物により学校給食の充実を図ると共に、学校給食を
生きた教材として活用し、正しい食習慣の指導など、「食育」の推進に努める。

(2) 施策の指標

学校給食における生鮮野菜の町内産使用割合 (%) (重量ベース)

(3) 指標の測定方法

全体における町内産使用重量

(4) 目標値及び達成値

平成26年度目標値 31.0パーセント

平成26年度達成値 26.0パーセント

(5) 改善の方向性 (政策研究会)

町民アンケートの結果からも学校給食の味、質共に高い評価をいただいた。今後
も信頼される調理体制の下、地場産食材を積極的に使用した美味しい学校給食の提供
に努める。

(6) 改善の方向性 (政策審議会)

ア 理事者からの重点的取り組みの指示

給食調理等の業務を委託すること。また、第3子目以降の小中学生の給食費を
無料化すること。

イ 評価に対する意見・指示

指示のとおり実施すること。なお、業務委託にあたっては安全・安心はもちろん、
継続しておいしい給食を提供するよう執り進めること。

【社会教育】

政策の目標

それぞれの年代に応じた学習機会を提供し、住民一人ひとりが生涯に
わたって自ら学び、自己実現を図ることができる環境づくりに努める。

1 施策名 「社会教育活動の推進」

(1) 施策の目標

住民一人ひとりが生涯にわたって自主的に学ぶことができるよう、年齢や学習ニーズに合った学習機会の提供に努める。

(2) 施策の指標

体験学習事業（社会教育関連）の参加率（パーセント）

(3) 指標の測定方法

参加者/募集定員（パーセント）

(4) 目標値及び達成値

平成26年度目標値 66.0パーセント

平成26年度達成値 84.3パーセント

(5) 改善の方向性（政策研究会）

各種団体との連携により、生涯学習のきっかけづくりとしての体験事業の開催や情報提供を進めていく。

○体験学習推進事業

(6) 改善の方向性（政策審議会）

評価のとおり進めること。

2 施策名 「青少年健全育成の充実」

(1) 施策の目標

学校、家庭、地域住民等が互いに連携・協力し合い、地域における子どもの見守り体制を整えるなど、青少年の健全育成に努める。

(2) 施策の指標

青少年の健全育成に対する満足度（%）

(3) 指標の測定方法

住民アンケートにおける、高い、やや高い、ふつうの回答の割合。
（パーセント）

(4) 目標値及び達成値

平成26年度目標値 37.0パーセント

平成26年度達成値 70.1パーセント

(5) 改善の方向性（政策研究会）

ア 青少年の健全育成活動や子どもの見守り活動がより住民の間に定着するよう、青少年健全育成町民会議の活動を中心とした各種取組みへの支援を進める。

イ 子ども会加入率の向上を目指すべく、シニアリーダーを活用した体験の機会を設けるなど、子ども会活動への興味や理解を高めていく。

○学校支援地域本部事業

(6) 改善の方向性（政策審議会）

評価のとおり進めること。

3 施策名 「読書活動の促進」

(1) 施策の目標

子どもの活字離れ、読書離れ、住民の図書館利用の減少が見られることから、本に親しむ環境の整備を進め、住民の読書習慣の定着に努める。

(2) 施策の指標

- 住民の利用率（冊）
- (3) 指標の測定方法
町内貸出冊数/人口
- (4) 目標値及び達成値
平成26年度目標値 6.5冊
平成26年度達成値 6.3冊
- (5) 改善の方向性（政策研究会）
多くの町民に読書活動の意義や大切さについて、普及・啓発を進めていく。
とりわけ、子どもの読書活動の推進が求められており、「子どもの読書活動推進計画」に沿って読書に親しむ環境の整備を行っていく。
○図書館利用促進事業
- (6) 改善の方向性（政策審議会）
ア 理事者からの重点的取り組みの指示
2歳児に対して絵本ふれあい事業（第2弾）を実施すること。
イ 評価に対する意見・指示
指示のとおり進めること。

4 施策名 「文化活動の促進」

- (1) 施策の目標
住民が主体的に取り組む芸術・文化活動を支援すると共に、住民に感動を与える芸術・文化の鑑賞機会を充実させ、豊かな心を育む。
- (2) 施策の指標
文化事業に対する満足度（パーセント）
- (3) 指標の測定方法
町民アンケートにおける、高い、やや高い、ふつうの回答の割合。
- (4) 目標値及び達成値
平成26年度目標値 73.0パーセント
平成26年度達成値 74.9パーセント
- (5) 総合行政審議会の意見（平成27年7月実施）
ア 文化祭や音楽祭のチケットの売り手を変更すれば、客が固定化されずにいろいろな人に来てもらえると思います。また、毎年1つの行政区にチケット販売を依頼して、その行政区の人に来てもらえるようにすれば良いと思います。行政区側も毎年依頼されるより、何年かに1回依頼されたほうが協力してくれると思います。
イ 文化祭や音楽祭で、子どもが主体のサークルを増やせば、親が見に来るので集客につながると思います。
ウ 開拓記念館について、歴史的資料などの保存施設なのか観光施設なのか、目的を明確にするべきだと思います。保存が目的なら、現状を維持して保存に努めれば良いと思います。開拓記念館は、二度、三度と見学する施設ではありませんので、あまり負担のない範囲で維持していただきたいと思います。観光が目的なら、珍しい資料の展示や職員等による来館客への町の歴史の説明、便りの発行など、

集客の工夫が必要だと思えます。

(6) 改善の方向性（政策研究会）

各種団体との意見交換等により実情を把握し、行政としての新たな支援方策について検討を進める。

○文化活動推進事業

(7) 改善の方向性（政策審議会）

評価のとおり進めること。

5 施策名 「スポーツ活動の促進」

(1) 施策の目標

年齢や体力に応じた様々なスポーツの機会の提供と施設の充実を進めるとともに、各種事業の開催やスポーツ団体の育成に取り組み、生涯スポーツの振興に努める。

(2) 施策の指標

スポーツ大会、体験等の参加率（パーセント）

(3) 指標の測定方法

参加者/募集定員

(4) 目標値及び達成値

平成26年度目標値 71.0パーセント

平成26年度達成値 76.8パーセント

(5) 改善の方向性（政策研究会）

全ての町民がライフステージに応じたスポーツ活動に手軽に取り組むことのできる機会を提供していく。とりわけ、スポーツ活動への取り組みが少ない「成人層」「高齢者層」への啓発を中心に取り組みを進めていく。

◎生涯スポーツ推進事業

(6) 改善の方向性（政策審議会）

ア 理事者からの重点的取り組みの指示

(ア) 野球場のスコアボードを改修すること。

(イ) 総合型スポーツクラブ設立への体制づくりを確立すること。

イ 評価に対する意見・指示

指示のとおり実施すること。なお、総合型スポーツクラブ設立に向け、関係団体との連絡調整を密にし計画的に進めること。

平成 26 年度
事務事業評価一覧表

平成26年度 事務事業評価台帳 1次評価(事業)

計画(PLAN)＋実施状況(DO)										1次評価(事業)																
課名	グループ名	記入者名	事業分類(4分類)	実施番号	事業番号	事業名	事業概要			成果指標or活動指標 (アンケート結果を使用するものは確定後記入)					決算額(千円) (固まってるものは確定後入力)					①必 住民ニーズ 事業の実施に 対する住民の ニーズの傾向 はどうか?						
							対象	目的	主な事業実績 (箇条書き) (改行はAlt+Enter)	成果指標 or 活動指標	測定方法 (単位)	目標	結果	達成度(%)			H24 決算	H25 決算	H26 決算	決算額の内訳			A	B	C	D
														H26	H24	H25				国・道交付金	地方債	その他特定財源				
教育委員会	学校教育G		共通	5101	5101-1001-0202	育英事業	本町民の子弟で高等教育新学希望者	経済的理由により就学困難な者に対して学費の貸付けを行うことにより、教育の機会均等を図ること。	学費を貸付し、教育の機会均等を図った、	貸付者の就学継続率	貸付者の異動等の届書による退学者の数	0	0	100%	100%	0%	3,707	3,280	2,050	0	0	2,050	0	A		
教育委員会	学校教育G		簡易	5101	5101-1001-0203	北海道公立文教施設整備期成会負担金	町民	公立文教施設整備の充実	負担金の支出							0	4	1	0	0	0	0	1			
教育委員会	学校教育G		負担金補助金	5101	5101-1001-0204	砂川地区特別支援教育推進協議会負担金	町民	小・中学校において、教育上特別な支援を要する児童・生徒について、その要因、程度、扱い等を医師等の専門家による総合的な判断により、各小・中学校及び教育委員会が適正な就学指導を行うこと。	負担金の支出 当該者への適切な対応							32	32	32	0	0	0	0	32			
教育委員会	学校教育G		負担金補助金	5101	5101-1001-0205	言語治療教室通級負担金	0	学校教育法施行規則第73条の21の心身の故障に応じた特別の教育課程による教育の砂川市立中央小学校への通級による実施	負担金の支出 当該者への適切な対応							55	71	46	0	0	0	0	46			
教育委員会	学校教育G		共通	5101	5101-1001-0208	新十津川農業高等学校教育振興事業	新十津川農業高等学校の生徒	本町に密着した農業高校の振興及び発展のための支援	・通学費の助成 ・資格取得補助 ・各種大会出場経費助成	入学募集人数に対する入学人数	入学者名簿	40	40	100%	95%	100%	3,138	3,350	3,408	0	3,400	0	0	8	A	
教育委員会	学校教育G		共通	5101	5101-1001-0207	私立幼稚園就園奨励補助金	私立幼稚園就園児童の保護者	所得状況に応じた保護者の経済的負担の軽減と、公・私立幼稚園間の保護者負担の格差是正を目的に、幼稚園の入園料・保育料を軽減する。	所得状況に応じた保護者の経済的負担の軽減を認るため入園料、保育料を補助し軽減した。	減免認定率	減免対象者数/園児数	81	73	90%	88%	0%	7,404	6,717	10,432	2,588	0	0	7,844	A		
教育委員会	学校教育G		負担金補助金	5101	5101-1001-0208	教科用図書採択教育委員会協議会負担金	小学生	平成27年度に小学校で使用する教科書を選定する。	平成27年度小学校使用教科書の採択									94	0	0	0	0	94			
教育委員会	学校教育G		維持	5101	5101-1001-0301	教員住宅等維持管理事業	教職員	教員住宅の入居者が快適な生活を送れるよう住宅を適正に管理する。	教員住宅の修繕							228	290	651	0	0	3,374	-2,723	A			

新担当者が記入)																				評価 (CHECK)								改善の方向性 (ACTION)				2次評価(担当G長が記入)							
																				総合評価				今後の方向性				改善の方向性 (ACTION)											
																				視点の判定				問題・課題点の説明				方向性		改善策の説明		今後の方向性 (平成28年度予算へ)							
事業計画 事項は総業 種の達成又は 法令規程等に 基づく。		実施状況 計画どおり実 施できたか。成 果指標は達成 できたか。		事業内容 目標達成のた めの手法・内容 は妥当か。		民間活用 民間活用によ る事業の効率 化・経費削減 は可能か。		経費削減 事業の見直し と統廃合による 経費削減は可 能か。		①必要性		②有効性		③効率性		合計点数		問題・課題点の説明				方向性		改善策の説明		施策 評価 指示		改善策の説明				方向性		委託等 による 軽減		ロー リング 計上は			
A 達成 率 80% 以上	B 達成 率 60% 以上	C 達成 率 40% 以上	D 達成 率 20% 以上	A 達成 率 80% 以上	B 達成 率 60% 以上	C 達成 率 40% 以上	D 達成 率 20% 以上	A 達成 率 80% 以上	B 達成 率 60% 以上	C 達成 率 40% 以上	D 達成 率 20% 以上	5.0	4.0	3.0	2.0	11.0	問題・課題点を箇条書き (改行はAlt+Enter)				成果 維持 拡大 縮小 終了	コスト 維持 拡大 縮小 終了	総合評価「視点の判定」と「課題・問題点」を踏まえて、今後の方向性を箇条書き				◎ 重点 △縮小 ▼廃止 なし	①事務事業の1次評価、施策評価の2次評価を踏まえ、次年度へ改善策を記入。 ②委託等による業務量の軽減について記入。 記入例 ①..... ②.....				成果 維持 拡大 縮小 終了	コスト 維持 拡大 縮小 終了	×		○	○		
A	A	B	C	B													終了後の居住地は把握が困難であることや民間の多くの充実した育英事業があることから引き続き本町の事業としての必要性を検討する。				維持	維持	継続	◎ 貸付者数の拡大、貸付額の増加、償還年数の延長等を検討し、保護者及び学生等の支援を図る。				拡大	拡大	×	○	○							
																	特になし				維持	維持	公立学校施設の充実を目的に継続する。	-				継続	維持	維持	×	○	○						
																	生涯の程度を判定するため、専門家の確保が該組織への加盟は不可欠である。				維持	維持	経験豊かな専門的観点から判断するために継続する。	-				障がいの程度を判定するため、当該組織へ引き続き加盟する。	維持	維持	×	○	○						
																	特別な教育課程を仏用とする児童に対する教育的確に行われている、				維持	維持	専門的な指導を受けることにより成長に富んだ生活を送ることができ、通級の必要性にかんがみ継続する。	-				特別な教育課程を必要とする児童に対し適切な教育を進める。	維持	維持	×	○	○						
A	A	A	B	A								5.0	5.0	4.0	14.0	A	特になし				維持	維持	北中空知唯一の農業高等学校として特色のある教育が進められている。広域的な入学者を確保するため継続する。	-				北中空知唯一の農業高等学校として、特色のある教育活動が進められている。広域的に入学者を確保するためにも本事業を継続する。	維持	維持	×	○	○						
A	A	A	B	A								5.0	5.0	4.0	14.0	A	特になし				維持	維持	保護者の経済的負担が軽減されて、継続的に支援する。	◎ 保護者の経済的負担が軽減されており、幼稚園教育の充実を図るため、経済的支援を継続する。 第3子以降の保育費用無償化の項目として、就園奨励費の上乗せ助成を検討する。				拡大	拡大	×	○	○							
																	特になし				維持	維持	平成27年度については中学校教科書の採択協議のため負担金は必要である。	-				4年ごとに採択協議が行われるため、平成28年度は休止	休廃止	休廃止	×	○	○						
A	A	A	B	B								5.0	5.0	3.0	13.0	A	教員住宅全体の老朽化(設置備品含む。)				拡充	拡大	計画的な営繕・建替え等が必要	-				その都度修繕を実施 耐用年数経過した教員住宅についての建替え等を検討	維持	維持	×	○	○						

平成26年度 事務事業評価台帳										計画 (PLAN) + 実施状況 (DO)										1次評価 (事業)					
課名	グループ名	事業分類 (4分類)	実施番号	事業番号	事業名	事業概要			成果指標or活動指標 (アンケート結果を使用するものは確定後記入)					決算額 (千円) (固まっていないものは確定後入力)					①必						
						対象	目的	主な事業実績 (箇条書き)	成果指標 or 活動指標	測定方法 (単位)	目標	結果	達成度 (%)			H24 決算	H25 決算	H26 決算	決算額の内訳			A	B	C	D
													H26	H24	H25				国・道交付金	地方債	その他特定財源				
教育委員会	学校教育G	維持	5101	10020101	小学校校舎等維持管理事業	0	小学生が快適な学校生活を送れるように適正に管理する。	-光熱水費の支出 -校舎等修繕									20,866	23,623	47,340	0	0	0	47,340	A	
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10020102	小学校運営事業	町内小学生	町立小学校の効率的な運営を図る。	-臨時事務職員1名の雇用 -学校評議員4名の任命	児童の登校率 (不登校児童の発生率)	学校基本調査票の数値	336	332	99%	99%	99%	1,855	2,224	1,973	0	0	197	1,776	A		
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10020103	小学校保健活動事業	町内小学生	学校における保健及び安全活動を適切に行うことにより、児童生徒の疾病や異常の早期発見、児童の学校管理下の事故等に対応するとともに、必要な指導及び助言を行うことにより、児童が学校生活を健康で安全に送ることができる。	-学校環境衛生 -健康診断、健康相談等	小学校児童健康診断(内科、歯科、心臓、尿、ぎょう虫)受診率	対象児童数/受診児童数	336	336	100%	99%	99%	1,310	1,570	1,292	0	0	0	1,292	A		
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10020104	教職員健康管理事業	町内小中学校教職員	教職員の疾病を早期に発見することにより、生活や生活習慣の改善を促し、健康の保持増進を図る。	学校保健安全法第15条に基づく教職員の健康診断	健診受診率	健診受診者数/教職員数	44	44	100%	86%	100%	406	602	578	0	0	0	578	A		
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10020201	小学校教育推進事業	町内小学生	町立小学校の充実した教育の実践	小学校授業に要する運営経費	総合的な学習の時間の推進率	推進事業計画書の予算額に対する推進事業実績報告書の予算執行額の割合	80	80	100%	100%	100%	4,185	5,906	4,303	0	0	0	4,303	A		
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10020202	小学校特別支援教育事業	特別支援教育を必要とする児童	特別支援教育が対象としてきた児童に加え、通常の学級に在籍する障害のある児童の自立等に向け、その一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活又は学習上の困難を改善し、又は克服するために、適切な教育及び指導を通じて必要な支援を行うこと。	支援員3名を配置し特別支援教育を適切に進めた。	就学校での継続就学又は卒業の率	特別支援教育学級在籍児童及び特別支援教育必要児童の当該就学校での進級又は卒業の児童数を学級簿で確認する。	13	13	100%	100%	100%	4,017	4,357	2,680	0	0	0	2,680	A		
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10020203	教育研究事業	町内小中学校教職員	教職員の資質の向上による教育活動の充実及び発展を図る。	教職員の研究、研修の実施	新十津川町教育振興会事業計画の達成率	当初実施計画と実績報告との比較	100	100	100%	53%	100%	1,016	1,448	1,048	0	0	0	1,048	A		
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10020204	小学校教科担任講師配置事業	小学生	児童の学習私欲と学力の向上、中学校の教科担任職の円滑な移行を図り、学習指導体制の充実を図る。	理科講師1人配置	年間授業時数に対する年間総実施授業時数(標準時数)の割合	標準時数/実施授業時数	210	210	100%	100%	0%	2,349	1,021	1,035	0	1,000	0	35	A		

新担当者が記入)										評価 (CHECK)					改善の方向性 (ACTION)				2次評価(担当G長が記入)					
視点										総合評価					今後の方向性				改善の方向性 (ACTION)					
②有効性										視点の判定					方向性		改善策の説明		今後の方向性 (平成28年度予算へ)					
①必要性	②有効性	③効率性	合計点数		問題・課題点の説明		方向性		改善策の説明		成果		コスト		施策評価		改善策の説明		方向性		委託等による軽減		ローリング	
A	B	C	D	5.0	5.0	4.0	14.0	A	特になし	維持	維持	計画的な設備・備品の整備	—	児童、教職員に安全で快適な学校環境を提供する。	維持	維持	×	○						
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	効率的な学校運営	維持	維持	学校と連携調整を図り学校運営の課題等必要に応じた対応をする。	—	学校と連携を図り、学校運営の課題など必要に応じた対応をする。	維持	維持	×	○					
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	問題なし	維持	維持	今後も継続	—	児童の健康を維持、増進する。	維持	維持	×	○					
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	問題なし(義務的経費)	維持	維持	継続(義務的経費)	—	教職員の健康診断を実施し、健康管理の充実を図る。	維持	維持	×	○					
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	特になし	維持	維持	町立学校の円滑で効果的な運営を推進するため、必要に応じた手法、予算措置を継続する。	◎	学習の基礎、基本を確実に定着させ、学習上のつまづきを解消することを目的に学習支援サポーターを小学校に配置し、チームティーチング指導、習熟度別指導など、きめ細かな指導を継続する。 児童の読書活動の推進を図るため図書館司書を雇用する。	拡充	拡大	×	○					
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	小中の乗り入れの相互支援は継続する。	維持	維持	小中学校の相互乗り入れを継続し、均衡の取れた支援体制を継続する。	—	支援員を配置し、個々の児童に応じた特別支援教育を進める。校内研修を中心に専門的知識の習得に努める。	維持	維持	×	○					
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	特になし	維持	維持	教職員の資質の向上を目的に継続する。	—	教職員の資質向上を目的に研修、研究事業を支援する。	維持	維持	×	○					
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	特になし	維持	維持	理科離れの解消 教科担任制による授業により中一ギャップを解消する。	—	中一ギャップの解消とより専門的な知識の習得を目的に継続する。	維持	維持	×	○					

平成26年度 事務事業評価台帳										1次評価(事業)																					
										計画(PLAN)＋実施状況(DO)																					
課名	グループ名	事業分類(4分類)	実施番号	事業番号	事業名	事業概要			成果指標or活動指標 (アンケート結果を使用するものは確定後記入)					決算額(千円) (固まっていなくても確定後入力)					①必 住民への 事業の実績 に対する住民の ニーズの傾向 はどうか。												
						対象	目的	主な事業実績 (箇条書き) (改行はAlt+Enter)	成果指標 or 活動指標	測定方法 (単位)	目標	結果	達成度(%)			H24 決算	H25 決算	H26 決算	決算額の内訳			A	B	C	D						
													H26	H24	H25				国・道交付金	地方債	その他特定財源					一般財源					
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10020205	小中学生芸術鑑賞事業	小中学生	小中学生に舞台芸術の鑑賞機会を提供し、心豊かに育む環境をつくる。	芸術鑑賞事業実施	開催回数	実開催回数/見込開催回数	2	2	100%	100%	100%	826	1,000	751	0	0	187	564	A								
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10020206	小学校就学援助事業	町内小学生の保護者	経済的理由によって就学困難な児童の保護者及び特別支援学級に在籍する児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を行う。	要保護8人、準要保護58人、特別支援3人	受給認定率	受給認定者数/申請者数	56	54	96%	92%	0%	1,081	1,692	1,588	136	0	0	1,452	A								
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10020207	学習支援サポート事業	小学校1・2年生	小学校1・2年生を対象に確実に学習の基礎基本を定着させるとともに、基本的な生活習慣の定着を目的とする。	・主に主要3教科のTT指導 ・生活指導	各教科、領域等の年間授業時数(標準時数)に対する年間総実授業時数の割合	標準時数/実授業時数	100	100	100%	-	-	0	0	2,798	0	2,700	0	98	A								
教育委員会	学校教育G	維持	5101	10030101	中学校校舎等維持管理事業	中学生・教職員	中学生が快適な学校生活を送れるよう適性に管理する。	・学校評議員4名の任命 生活指導										17,202	20,916	23,504	0	0	10	23,494	A						
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10030102	中学校運営事業	町内中学生	町立中学校の効率的な運営を図る。	・学校評議員4名の任命	生徒の登校率(不登校生徒の不発生率)	学校基本調査票の取組	198	194	98%	100%	0%	520	836	510	0	0	260	250	A								
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10030103	中学校保健活動事業	町内中学生	学校における保健及び安全活動を適切に行うことにより、生徒の疾病や異常の早期発見、学校管理下の事故等に対応するとともに、必要な指導及び助言を行うことにより、生徒が学校生活を健康で安全に送ることができる。	・学校環境衛生 ・健康診断、健康相談等	中学校生徒健康診断(内科、歯科、心臓、尿、ぎょう虫)受診率	対象生徒数/受診生徒数	198	198	100%	99%	0%	316	426	353	0	0	0	353	A								
教育委員会	学校教育G	維持	5101	10030104	スクールバス運行管理事業	小中学生	児童・生徒のバス輸送	スクールバス4台の運行管理業務																12,495	13,627	13,312	0	0	0	13,312	A
教育委員会	学校教育G	共通	5101	10030201	中学校教育推進事業	町内中学生	町立中学校の充実した教育の実践	中学校授業の運営経費	総合的な学習の時間の推進率	推進事業計画書の予算額に対する推進事業実績報告書の予算執行額の割合	100	100	100%	100%	0%	4,835	5,903	5,904	0	0	0	5,904	A								

新担当者が記入)											2次評価(担当G長が記入)											
評価 (CHECK)										改善の方向性 (ACTION)												
総合評価										今後の方向性				今後の方向性 (平成28年度予算へ)								
①有効性		②有効性		③効率性		総合評価				方向性		改善策の説明		方向性		委託等による軽減						
事業計画	実施状況	事業内容	民間活用	経費削減	視点的判定				問題・課題点の説明		成果	コスト	改善策の説明		成果	コスト	ローリング					
事業は総目標に達成できたか、或る程度達成できたか、達成できなかったか。 A 達成した B 達成した(程度) C 達成した(程度) D 達成した(程度) E 達成した(程度)					① 必要性 ② 有効性 ③ 効率性 合計点数				A 計画通り進めることが必要 B 進めなければならない C 規模・内容・実施主体の見直しが必要 D 事業の統合・休廃止の検討が必要		維持	維持	① 事務事業の1次評価、施策評価の2次評価を踏まえ、次年度へ改善策を記入。 ② 委託等による業務量の軽減について記入。 記入例 ①・・・・・・・・・・・・・・・・ ②・・・・・・・・		維持	維持	○ 重点 △ 縮小 ▼ 廃止 なし		維持	維持	計上は○ 計下は△	
B	A	A	B	A	4.0	5.0	4.0	13.0	A	問題なし	維持	維持	児童生徒の情報教育の一環として感動する作品に触れる機会を継続して提供する。	-	児童・生徒の情報教育の一環として、感動を与える作品に触れる機会を提供する。	維持	維持	×	○			
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	特になし	維持	維持	ひとり親世帯の経済的支援により義務教育を平等に受けることのできる環境の提供を維持する。	◎	ひとり親世帯の経済的支援により義務教育を平等に受けることのできる環境の提供を維持する。 第3子以降の養育費無償化の項目として、対象者の拡大を検討する。	拡充	拡大	×	○			
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	特になし	維持	維持	きめ細かい学習、生活指導を推進するため、学習支援サポーターを継続的に配置する。	◎	きめ細かい学習、生活指導を推進するため、学習支援サポーターを継続的に配置する。	維持	維持	×	○			
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	設備、備品等の老朽化	維持	維持	計画的な設備・備品の整備	-	生徒、教職員に安全で快適な学校環境を提供する。	維持	維持	×	○			
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	問題なし(義務的経費)	維持	維持	継続(義務的経費)	-	学校と連携を図り、学校運営の課題など必要に応じて対応する。	維持	維持	×	○			
B	A	A	B	A	4.0	5.0	4.0	13.0	A	問題なし	維持	維持	今後も継続	-	生徒の健康を維持、増進する。	維持	維持	×	○			
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	安全且つ効率的な運行計画が必要	維持	維持	日々運行計画の改善が必要	-	安全を第一に運行する。老朽車両1台を更新する。乗車する児童生徒数や学校授業における使用を勘案し、更新車両の規格を決定する。	維持	拡大	×	○			
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A	特になし	維持	維持	町立学校の円滑で効果的な運営を推進するため、必要に応じた手法、予算措置を継続する。	○	学習の基礎、基本を確実に定着させ、学習上のつまずきを解消することを目的に学力向上推進講師などを中学校に配置し、チームティーチャング指導、習熟度別指導など、きめ細かな指導を継続する。	維持	維持	×	○			

平成26年度 事務事業評価台帳											1次評価(事業)													
計画(PLAN)＋実施状況(DO)																								
課名	グループ名	事業分類(4分類)	実施番号	事業名	事業番号	事業概要			成果指標or活動指標(アンケート結果を使用するものは確定後記入)					決算額(千円)(固まってるものは確定後入力)					①必					
						対象	目的	主な事業実績(箇条書き)(改行はAlt+Enter)	成果指標or活動指標	測定方法(単位)	目標	達成度(%)			H24決算	H25決算	H26決算	決算額の内訳			A	B	C	D
												結果	H26	H24				H25	国・道交付金	地方債				
教育委員会	学校教育G	共通	5101	中学校特別支援教育事業	5101-1003-0202	特別支援教育を必要とする生徒	特別支援教育が対象としてきた児童に加え、通常の学級に在籍する障害のある児童の自立等に向け、その一人一人の教育的ニーズを把握し、その持つ能力を高め、生活又は学習上の困難を改善し、又は克服するために、適切な教育及び指導を通じて必要な支援を行うこと。	特別支援教育を円滑に推進した。	就学校での継続就学又は卒業の率		3	3	100%	100%	0%	411	2,784	3,786	2,472	0	0	1,314	A	
教育委員会	学校教育G	共通	5101	課外活動事業	5101-1003-0203	町内中学生	課外活動を通じ、運動や文化活動により心身の形成を養い、健全な生活態度と責任感の育成に努める。	課外活動運営経費	課外活動参加率	課外活動参加者数/全生徒数	198	170	86%	82%	0%	3,580	4,325	4,635	0	0	0	4,635	A	
教育委員会	学校教育G	共通	5101	中学校教育充実指導講師配置事業	5101-1003-0204	中学生	10教科すべてにおいて、指導教科免許を有する教員の配置を適正な授業を行う。	教育充実講師1人の雇用	各教科、領域等の年間授業時数(標準時数)に対する年間総実授業時数の割合	標準時数/実授業時数	2940	2940	100%	105%	0%	2,309	2,304	488	0	400	0	88	A	
教育委員会	学校教育G	共通	5101	外国青年招致事業	5101-1003-0205	全町民	本町における、外国語教育の充実及び地域レベルの国際交流の進展を図ることを通じて、課外活動についての理解の増進及び本町の国際化を推進する。	・外国青年1名を配置。 ・小中学校における外国語の授業を補助した。	英会話教室受講者数による英会話教室の受講者数	英会話教室記録簿による英会話教室の受講者数	1000	718	71%	71%	71%	4,472	5,070	4,236	0	0	0	4,236	B	
教育委員会	学校教育G	共通	5101	中学校就学援助事業	5101-1003-0206	町内中学生の保護者	経済的理由によって就学困難な生徒の保護者及び特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を行う。	要保護2人、準要保護30人	受給認定率	受給認定者数/申請者数	40	35	88%	91%	100%	1,525	1,827	2,424	46	0	0	2,378	A	
教育委員会	学校教育G	共通	5101	学力向上推進講師配置事業	5101-1003-0207	中学生	結小教師による、より理解しやすき授業を展開する。	数学TT授業の実施	各教科、領域等の年間授業時数(標準時数)に対する年間総実授業時数の割合	標準時数/実授業時数	100	100	100%	0%	0%	0	0	558	0	500	0	58	A	
教育委員会	学校給食センター	維持	5102	学校給食センター管理事業	5102-1005-0301	幼稚園・小中学校・生徒・農業高校の児童	安定的に学校給食を提供するため、各機械設備を適正に維持管理することにより、トラブルの未然防止を図り、機械設備の長寿命化に努める。	センター屋上防水改修工事	ボイラー更新修繕	自動フライヤー更新修繕						13,919	21,034	82,522	0	50,000	8,424	24,098	A	
教育委員会	学校給食センター	維持	5102	学校給食提供事業	5102-1005-0302	幼稚園・小中学校・生徒・農業高校の児童	幼稚園-小中学校・高校の児童生徒に対し、栄養バランスに配慮した衛生的、且つ地場農産物や加工製品を活用した学校給食を提供する。又、学校給食配達については、食中毒事故に注意のうえ安全で衛生的な配達に努める。	学校給食センター稼働日数	地場産新鮮野菜の学校給食使用割合	町内産新鮮野菜(産直ベース)	50	28.1	52%	56%	58,672	97,649	60,673	0	0	40,569	20,104	A		

新担当者が記入)																2次評価(担当G長が記入)									
評価(CHECK)																改善の方向性(ACTION)					改善の方向性(ACTION)				
視点																今後の方向性					今後の方向性(平成28年度予算へ)				
①有効性		②有効性		③効率性		総合評価						方向性		改善策の説明			方向性		委託等による軽減						
事業計画		実施状況		事業内容		民間活用		経費削減		視点的判定		問題・課題点の説明		方向性		改善策の説明			方向性		委託等による軽減				
事業は計画どおり実施できたか、成果指標は達成できたか。		計画どおり実施できたか、成果指標は達成できたか。		目標達成のための手法・内容は妥当か。		民間活用による事業の効率化・経費削減は可能か。		事業の見直し・統合による経費削減は可能か。		A 計画通り進めることが必要か B 進め方が必要か C 規模・内容・実施主体の見直しが必要か D 事業の統合・休止の検討が必要か		問題・課題点を箇条書き(改行はAlt+Enter)		成果 コスト		総合評価「視点的判定」と「課題・問題点」を踏まえて、今後の方向性を箇条書き			成果 コスト		委託等による軽減				
A 50%以上 B 30%以上 C 10%以上 D 未達	A 50%以上 B 30%以上 C 10%以上 D 未達	A 50%以上 B 30%以上 C 10%以上 D 未達	A 50%以上 B 30%以上 C 10%以上 D 未達	A 50%以上 B 30%以上 C 10%以上 D 未達	A 50%以上 B 30%以上 C 10%以上 D 未達	A 50%以上 B 30%以上 C 10%以上 D 未達	A 50%以上 B 30%以上 C 10%以上 D 未達	A 50%以上 B 30%以上 C 10%以上 D 未達	A 50%以上 B 30%以上 C 10%以上 D 未達	①必要性 ②有効性 ③効率性	合計点数														
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A			児童生徒の障害に応じた支援員の適正な配置。	維持	維持	-	支援員を配置し、個々の生徒に応じた特別支援教育を進める。校内研修を中心に専門的知識の習得に努める。	維持	縮小	×	○					
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A			各家庭における用具購入費、遠征費の負担が増加している。	拡充	拡大	○	生徒の心身の健全な育成のために継続。	維持	維持	×	○					
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A			特になし	維持	維持	-	より理解しやすい授業の実施を目指す。 免許外講師の解消を図る。	維持	維持	×	○					
A	A	A	C	B	4.0	5.0	2.0	11.0	C			・民間活用 ・小学校への配置	維持	維持	-	・民間事業者移行への検討 ・小学校の外国語教育に係る教育課程の確立	維持	維持	○	○					
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A			特になし	維持	維持	◎	ひとり親世帯の経済的支援により義務教育を平等に受けることのできる環境の提供を継続する。 第3子以降の養育費無償化の項目として、対象者の拡大を検討する。	拡充	拡大	×	○					
A	A	A	B	A	5.0	5.0	4.0	14.0	A			教員の基準配置で不足する教科講師を継続配置する。	維持	維持	○	きめ細かい学習、生活指導を推進するため、学力向上推進講師を継続的に配置する。	維持	維持	×	○					
A	A	A	A	A	5.0	5.0	5.0	15.0	A			学校給食施設は建設から12年が経過しており、各機械設備を定期的に点検、修繕を行い、適正に維持管理することにより、児童生徒への学校給食を確実に提供できる。	拡充	拡大	-	両電町との学校給食の共同実施に向け、施設設備の更新・修繕等を計画的に実施する。	維持	維持	×	○					
A	A	A	A	B	5.0	5.0	4.0	14.0	A			児童生徒の心身の健康のため、栄養価のある安全安心な学校給食の提供を行う。	維持	維持	○	地場産食材を活用し、児童生徒に対し食育を推進しながら安全安心な学校給食を提供する。	拡充	拡大	○	○					

平成26年度 事務事業評価台帳										1次評価(事業)														
計画(PLAN) + 実施状況(DO)																								
課名	グループ名	事業分類(4分類)	施策番号	事業番号	事業名	対象	目的	主な事業実績(箇条書き) (改行はAlt+Enter)	成果指標 or 活動指標	測定方法 (単位)	達成度(%)			決算額(千円) (固まってるものは確定後入力)		決算額の内訳				①必須 住民ニーズ 事業の実現に 対する住民の ニーズの傾向 はどうか?				
											目標	結果	少数 以下 切捨	H24 決算	H25 決算	H26 決算	国・道 交付金	地方 債	その他 特定財源	一般 財源	A	B	C	D
											H26	H24	H25	H24 決算	H25 決算	H26 決算	国・道 交付金	地方 債	その他 特定財源	一般 財源	A 5割以上 はいる	B 3割以上 はいる	C 1割以上 はいる	D はいる としない
教育委員会	学校給食センター	共通	5102	5102-1005-0303	学校給食の充実	町内小中学校の保護者	経済的理由により学校給食費の支払が困難な世帯の保護者に対し学校給食費の補助を行い、児童生徒に学校給食を提供することにより、義務教育の円滑な推進を目的とする。	扶助費認定児童生徒数 94人 学校給食費支給人数 94人 (小学校 55人・198日) (中学校 39人・194日)	単年保護世帯の小中学校児童生徒の学校給食支給人数及び提供率。		100	100	100%	100%	4,005	4,012	3,980	0	0	0	3,980	A		
教育委員会	学校給食センター	維持	5102	5102-1005-0304	学校給食の充実	雨電町小・中学校の児童生徒	H27年度からの雨電町との学校給食共同実施に向けて、雨電町児童・生徒の食費、食器等の消費保護費を軽減するため、給食センター増設工事、雨電町分の什器等を購入する。	学校給食センター増設工事 工事期間H26.4.17~H26.10.17 26.11.10支払 増設工事監理委託 委託期間H26.4.15~H26.10.17 増設工事完了検査代 H26.8.12支払 雨電町分什器等購入 H26.11.10支払							2,580	62,257	0	0	62,257	0	D			
教育委員会	社会教育G	共通	5201	5201-1004-0101	社会教育活動の推進	社会教育委員	社会教育法により、教育委員会に対し社会教育に係る助言を行う。	社会教育委員の会 3回	社会教育委員の出席率	実出席数/会開催数×7人	71	90	126%	88%	125%	448	179	226	0	0	0	226	B	
教育委員会	社会教育G	共通	5201	5201-1004-0103	社会教育活動の推進	新成人	成人式を開催し、次代を担う新成人に対し、成人の責任と郷土愛を深める。	新成人62名参加 (対象71名、87.3)	出席率 出席者/該当者	式典及び交流会へ参加することで新成人として認識をした割合。(意識調査実施のため、新成人への関心の度合いとして該当者の内で式典及び交流会へ参加した者の割合とする。)	70	87	124%	88%	91%	213	231	340	0	0	0	340	A	
教育委員会	社会教育G	共通	5201	5201-1004-0104	社会教育活動の推進	町内小中学生	青少年を持つ親へは家庭教育のあり方の研修機会と学校休業日の拡大に伴い、青少年の学校外活動の場や機会を提供し、各種体験学習を推進する。	親子ふれあい造形教室 子ども給食教室 キッズ体験事業 通学合宿	体験・学習機会への参加。	参加率	75	83	83%	103%	100%	117	810	371	0	0	4	367	A	
教育委員会	社会教育G	共通	5201	5201-1004-0107	社会教育活動の推進	町内児童生徒・教職員	本町誕生の歴史的意義を体感的に学習するとともに、母村との交流を深める。	H26.7.22~H26.7.25 小学生28名の派遣	参加した両町内の児童生徒が互いに交流することで知識を深め、認識を新たにする。	参加者数	28	28	100%	103%	82%	1,421	1,234	1,450	0	0	0	1,450	B	
教育委員会	社会教育G	共通	5201	5201-1004-0108	社会教育活動の推進	新十津川町青年協議会	相互に訪問し研修することで、青年団活動の推進と地域の発展に果たす青年団活動の役割を学ぶとともに交流を図る。	H27.2.7~H27.2.10 青年5名、引率1名の訪問	受入れに携わった本町青年団員が、母村青年団との交流を図りながら青年団活動の役割を再認識する。	母村青年団と交流した本町青年団の人数	5	5	100%	80%	100%	241	257	282	0	0	0	282	B	
教育委員会	社会教育G	簡易	5201	5201-1004-0109	社会教育活動の推進	担当職員	職員研修や資料の確保をし、社会教育事業の活動の効率的な推進を図る。	全道研、SSKK、中空知社会教育関係員連絡会、生涯学習推進研修会、教育支援活動関連研修会			692	843	898	0	0	0	898							

新担当者が記入)													2次評価(担当G長が記入)				
評価(CHECK)													改善の方向性(ACTION)				
総合評価													改善の方向性(ACTION)				
視点的判定													今後の方向性				
問題・課題点の説明													今後の方向性(平成28年度予算へ)				
問題・課題点を箇条書き(改行はAlt+Enter)													方向性				
方向性													改善策の説明				
結果													実施評価				
コスト													改善策の説明				
方向性													方向性				
委託等による軽減													ローリング				
計上は○													計上は○				
①必要性													①必要性				
②有効性													②有効性				
③効率性													③効率性				
合計点数													合計点数				
A計画通り進めることが改善の必要													A計画通り進めることが改善の必要				
B進めが必要													B進めが必要				
C規模・内容・実施主体の見直しが必要													C規模・内容・実施主体の見直しが必要				
D事業の統合・休廃止の検討が必要													D事業の統合・休廃止の検討が必要				
A達成率100%以上													A達成率100%以上				
B達成率80%以上													B達成率80%以上				
C達成率60%以上													C達成率60%以上				
D達成率40%以上													D達成率40%以上				
A達成率20%以上													A達成率20%以上				
B達成率10%以上													B達成率10%以上				
C達成率5%以上													C達成率5%以上				
D達成率0%以上													D達成率0%以上				
A	A	A	A	B	5.0	5.0	4.0	14.0	A	準要保護児童生徒の学校給食費を扶助する。	維持	維持	準要保護世帯の経済的支援を継続する。	維持	維持	×	○
A	A	A	B	A	2.5	5.0	4.0	11.5	B	特に問題はないが、学校給食共同実施に向けて、雨竜町との連携を密にする必要がある。	終了	終了	雨竜町との学校給食の共同実施に向け、給食センター増築工事、雨竜町児童生徒の仕器等備品購入を計画的に実施する。(平成28年度で終了見込)	終了	終了	×	○
A	B	A	B	A	4.0	4.0	4.0	12.0	A	教育委員会から出される資料に対して、発展的な意見が発言されているが、意見徴収がメインとなっている傾向にある。	維持	維持	新たな観点からの提言を引き出せるような会の運営を検討していく。	維持	維持	×	○
A	A	B	B	B	5.0	4.0	3.0	12.0	A	式典後、新青協主催による交流会を実施しているが、将来的に成人対象者自信による自主的な運営の可否も模索する必要がある。	維持	維持	成人としての自覚を持つとともに、節目として思い出に残る式典としていく。	維持	維持	×	○
A	A	B	B	B	5.0	4.0	3.0	12.0	A	通学合宿については、参加者の体力的な問題など、学校生活への影響が出ないように、学校現場や関係機関の理解と協力をより強化していく必要がある。	維持	維持	より効果的で、効率的な手法を探りながら進める	維持	維持	×	○
A	A	A	B	A	4.0	5.0	4.0	13.0	A	毎年、中学生の参加が少なく、小学生の参加者が大半を占めている状況	維持	維持	学校を通じて入学説明会や募集時に中学生の未訪問者に周知を行っていく。	維持	維持	×	○
A	A	A	B	B	4.0	5.0	3.0	12.0	A	交流を通じて母村青年との心の交流も図られており、両町村の絆の強まりの一助となっている。しかし、訪問については、会員の構成等から研修団結成に苦慮している。	維持	維持	次年度は、受入れの年度であるが、本町青年は研修に行きたい思いがあるのと裏腹に仕事の都合等で行けないままになっている会員が多い。早めの日程調整で、研修に行くことが実現できる余地があることから、行政としても日程調整段階からサポートしていく。	維持	維持	×	○
										管内各市町の社会教育担当職員で構成されるSSKK(空知社会教育研究協議会)の研修会については、事務局を担当した市町村に大きな負担がかかる状況	維持	維持	SSKK主催の研修会の持ち方について、担当となる市町の負担とならない形になるよう各市町で協力し、負担軽減を図る。	維持	維持	×	○

平成26年度 事務事業評価台帳										1次評価(事業)																
計画(PLAN)＋実施状況(DO)																										
課名	グループ名	記入者名	事業分類(4分類)	施策番号	事業番号	事業名	事業概要			成果指標or活動指標 (アンケート結果を使用するものは確定後記入)					決算額(千円) (固まってないものは確定後入力)					①必須						
							対象	目的	主な事業実績 (箇条書き) (改行はAlt+Enter)	成果指標 or 活動指標	測定方法 (単位)	目標	結果	達成度(%)			H24 決算	H25 決算	H26 決算	決算額の内訳			A	B	C	D
														H26	H24	H25				国・道交付金	地方債	その他特定財源				
教育委員会	社会教育G	山下朋之	維持	5201	5201-1004-0110	青年会館管理運営事業	青年団体会員及び町青年	青年の健全な育成と情報及び青年間の交流、地域社会との交流を助長するための青年会館の管理運営を行う。	会館指定管理委託								126	126	130	0	0	0	130	B		
教育委員会	社会教育G	池田雄介	維持	5201	5201-1004-0111	農村環境改善センター管理事業	全町民	利用者が快適に利用できるように施設を適正に管理する。	保守等業務委託、修繕等								11,386	26,595	12,742	0	0	751	11,991	B		
教育委員会	社会教育G	池田雄介	負担金補助金	5201	5201-1004-0114	新十津川町PTA連合会支援事業	0	新十津川町の児童生徒の健全育成を図るため単位PTAが連携、協力して研修を深め、地域に根付いたPTA活動の充実と発展を期すため。									56	56	56	0	0	0	56			
教育委員会	社会教育G	山下朋之	負担金補助金	5201	5201-1004-0115	新十津川町女性団体連絡協議会支援事業	女性団体会員	新十津川町在住の女性が明るく住みやすい町づくりを目指し、各種団体の連携を深め、実証活動に努める。効果として、会員相互の親睦を図るとともに、女性としての意識向上、町民としての意識向上を得る。	研修会、交流会、町内イベント参加支援等								156	156	156	0	0	0	156			
教育委員会	社会教育G	池田雄介	共通	5202	5202-1004-0102	学校支援地域本部事業	青少年健全育成の充実	青少年健全育成にかかる指導・啓蒙を図る	青少年健全育成の集いの共同開催	アドバイザーの活動件数、計画数に対する実績	26	26	100%	100%	1,677	1,793	1,775	741	0	0	0	1,034	A			
教育委員会	社会教育G	伊賀高将	共通	5202	5202-1004-0106	シニアリーダー活動事業	シニアリーダー会員23人	子ども会の上級リーダー組織としての育成とボランティア団体としての資質の向上をはかる。	子ども会活動の支援	参加率	427	194	45%	41%	43%	60	60	60	0	0	0	60	B			
教育委員会	社会教育G	山下朋之	共通	5202	5202-1004-0108	青少年文化スポーツ元気事業	町内小中学生	文化やスポーツを通じ、青少年の健全育成を図ることを目的とする。	少年団活動の助成 少年団、特別クラブ、部活動のユニフォーム助成	各団体に入会する児童の数	206	210	101%	105%	100%	587	637	467	0	0	117	350	B			
教育委員会	社会教育G	池田雄介	負担金補助金	5202	5202-1004-0113	新十津川町子ども会育成者連絡協議会支援事業	子ども会会員	各子ども会育成者の連絡を強化するとともに、全町規模の事業を開催し、次代を担う子どもに対して健全な育成活動を推進する。	役員会 単位代表者会議(3回) かるた大会 リーダー研修会 活動負担金							730	756	735	0	0	0	735				

平成26年度 事務事業評価台帳

事務事業評価台帳						計画（PLAN）＋実施状況（DO）											1次評価（事例）								
課名	グループ名	記入者名	事業分類（4分類）	施策番号	事業番号	事業概要		成果指標or活動指標 (アンケート結果を使用するものは確定後記入)						決算額(千円) (固まってないものは確定後入力)						①必					
						対象	目的	主な事業実績 (箇条書き) (改行はAlt+Enter)	成果指標 or 活動指標	測定方法 (単位)	目標	結果	達成度(%)			H24 決算	H25 決算	H26 決算	決算額の内訳			A	B	C	D
													H26	H24	H25				国・道交付金	地方債	その他特定財源				
住民ニーズ 事業の実施に 対する住民の ニーズの傾向 はどうか?																									
教育委員会	図書館	寺田佳正	維持	5203	5203-1004-0401	読書活動の促進	町民	図書館設備の維持整備を行い、読書活動の啓発や学習環境の提供を行う。	開館から20年を経過し、設備の老朽化が進行しており、必要に対応に努めた。	利用者数	利用者数/見込み利用者数	31000	18963	61%	72%	68%	19,121	19,082	19,717	0	0	45	10,056	A	
教育委員会	図書館	共通	5203	5203-1004-0402	読書活動の促進	町民	図書館資料を整備し、図書館を運営することにより、学習機会や情報の提供を行う。	図書館資料の整備・充実に努めるとともに、図書館職員研修を開催などにより、そのスキル向上に取り組んだ。	利用者数	利用者数/見込み利用者数	31000	18963	61%	72%	68%	19,121	19,082	19,717	0	0	1,100	18,617	A		
教育委員会	図書館	寺田佳正	共通	5203	5203-1004-0403	読書活動の促進	町民	図書館に対する理解と関心を深める	読み聞かせ会、人形劇や映画鑑賞、一日図書館員体験、古本市など、図書館や本に興味を抱くきっかけとなる取組みを行った。	行事参加率	参加者/目標数	3500	3062	87%	100%	95%	528	623	682	0	0	0	682	A	
教育委員会	図書館	寺田佳正	共通	5203	5203-1004-0404	読書活動の促進	3・4か月児	親子のふれあいの時間を絵本とおして支援する。	「家庭から親子で読書」を推進するため、乳幼児からの読書の大切さを啓発してきた。	参加者数	参加者数/対象者数	35	32	91%	90%	87%	93	66	97	0	0	0	97	A	
教育委員会	社会教育G	武田晃典	維持	5204	5204-1004-0112	文化活動の促進	一般	芸術作品を保存・管理し、公開する。	敷地草刈 2回 カラムン駆除 2回 施設警備隊 2回							345	259	239	0	0	0	239	D		
教育委員会	社会教育G	池田雄介	共通	5204	5204-1004-0201	文化活動の促進	一般	町民文化活動の成果を発表する場を提供し、文化意識を高めるとともに文化活動の活性化を図る。	文化祭及び音楽祭の開催支援 舞台芸術会議参加	参加者数	実参加者数/計画参加者数	1200	1098	91%	110%	103%	338	318	319	0	0	0	319	A	
教育委員会	社会教育G	池田雄介	共通	5204	5204-1004-0202	文化活動の促進	一般	町民に優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供し、豊かな心を育てる。	-香瀬民謡コンサート +ZSA -自衛隊音楽隊 -NAHK公開番組 -NAOTO×清塚信也アコースティックデュオ	入場者200人以上の鑑賞事業数	入場者200人以上の鑑賞事業数/実開催鑑賞事業数	5	5	100%	100%	100%	2,911	3,489	2,828	0	1,900	810	118	A	
教育委員会	社会教育G	武田晃典	負担全補助金	5204	5204-1004-0203	文化活動の促進	伝統芸能継承者	伝統芸能の保存と伝承活動の推進	活動経費の助成による支援 獅子神楽保存会 おどり保存会							370	370	370	0	0	0	370			

新担当者が記入)															評価 (CHECK)			改善の方向性 (ACTION)					2次評価(担当G長が記入)																					
視点															総合評価					改善の方向性 (ACTION)																								
②有効性																				今後の方向性																								
事業計画					実施状況					事業内容					民間活用					経費削減																								
事業は施策目標達成に向けて進捗が十分か。					計画どおり実施できたか、成果達成は達成できたか。					目的達成のための方針・内容は妥当か。					民間活用による事業の効率化・経費削減は可能か。					事業の見直し・統合による経費削減は可能か。																								
③効率性					視点の判定					問題・課題点の説明					今後の方向性																													
A					B					C					D																													
A 達成率100%以上					B 達成率80%以上					C 達成率60%以上					D 達成率40%以上					①必要性					②有効性					③効率性														
A 達成率100%以上					B 達成率80%以上					C 達成率60%以上					D 達成率40%以上					合計点数					問題・課題点の説明					方向性					改善策の説明									
A 達成率100%以上					B 達成率80%以上					C 達成率60%以上					D 達成率40%以上					問題・課題点を箇条書き					成果					コスト					総合評価「視点の判定」と「課題・問題点」を踏まえて、今後の方向性を箇条書き					施策評価				
A 達成率100%以上					B 達成率80%以上					C 達成率60%以上					D 達成率40%以上					問題・課題点を箇条書き					成果					コスト					総合評価「視点の判定」と「課題・問題点」を踏まえて、今後の方向性を箇条書き					①重重点 ②重点 ③軽重点 ④軽重点 ⑤軽重点 ⑥軽重点 ⑦軽重点 ⑧軽重点 ⑨軽重点 ⑩軽重点 ⑪軽重点 ⑫軽重点 ⑬軽重点 ⑭軽重点 ⑮軽重点 ⑯軽重点 ⑰軽重点 ⑱軽重点 ⑲軽重点 ⑳軽重点 ㉑軽重点 ㉒軽重点 ㉓軽重点 ㉔軽重点 ㉕軽重点 ㉖軽重点 ㉗軽重点 ㉘軽重点 ㉙軽重点 ㉚軽重点 ㉛軽重点 ㉜軽重点 ㉝軽重点 ㉞軽重点 ㉟軽重点 ㊱軽重点 ㊲軽重点 ㊳軽重点 ㊴軽重点 ㊵軽重点 ㊶軽重点 ㊷軽重点 ㊸軽重点 ㊹軽重点 ㊺軽重点 ㊻軽重点 ㊼軽重点 ㊽軽重点 ㊾軽重点 ㊿軽重点 ㊿軽重点				
A	A	A	A	A	5.0	5.0	5.0	15.0	A	施設の設置から20年以上経過し、ポイラー設備の更新等が必要になってきている。	維持	維持	利用者へのサービスが低下しないよう、計画的かつ適切な維持管理を進めていく。	-	①備品や設備の老朽化に対応するための修繕を進める。	維持	維持	×	○																									
A	B	A	A	A	5.0	4.0	5.0	14.0	A	町内利用者、貸出し冊数が減少傾向にある。	維持	維持	町内利用者の読書啓発活動等の充実を図り、読書習慣の助長を図る必要がある。	-	①図書館職員のより一層のスキルアップを図る。	維持	維持	×	○																									
A	A	A	A	A	5.0	5.0	5.0	15.0	A	中学生になると、図書館の利用頻度が大きく低下している。図書館を利用する人が固定化の傾向にある。	維持	維持	図書館行事のPR活動を充実させ、多様化している趣味や教養の学習の手助けが出来るサービスを提供する必要がある。	-	①図書館を利用しやすい環境づくりを進める。 ②図書館情報の発信に努める。 ③展示及び行事の開催。	維持	維持	×	○																									
A	A	A	A	A	5.0	5.0	5.0	15.0	A	乳児期からの読書習慣がとても大切であり、常に本が身近にあるという環境を整えることが必要である。また、子どもにとって最も身近な大人である保護者の多くが、自身の読書活動の時間を十分に確保できていないと感じている。	維持	維持	乳児期における、本とふれあうことの大切さ、家族揃っての読書の大切さなどの啓蒙を進めるとともに、乳幼児が本とふれあうきっかけを充実させていく。	○	①現在の実施月齢(3か月検診時)のほかに3歳時検診時に絵本の読み聞かせを行い、本の楽しさと興味を持ってもらう。	拡充	拡大	×	○																									
B	A	C	A	B	1.5	3.0	4.0	8.5	C	主に徳富地区住民の協力のもと実施されている事業であるが、地区の高齢化に伴い、継続的に実施することが困難になることが危惧される。	維持	維持	次期の指定管理者決定の際に、一時的な指定管理手法をとれないか検討する。	-	①現在、無償で指定管理を実施しているが、経営的には非常に厳しい状況である。よって、次年度からは指定管理料を設定し、委託する。 ②指定管理済	維持	維持	×	○																									
A	A	B	B	B	5.0	4.0	3.0	12.0	A	出演者、出展者が固定化している部分もあり、より多くの方に発表の機会を創出する必要がある。	維持	維持	新規の発表、出品の振り起こしをしていく。	○	①各種団体との意見交換を通じて新たな支援方法を検討し、今後も継続して事業を執り進めていく。 ②委託等不可	維持	維持	×																										
A	A	B	B	B	5.0	4.0	3.0	12.0	A	幅広い対象者が来場できるように、開催内容を工夫していく必要がある。	維持	維持	アンケート等でニーズを把握するとともに、様々なジャンルに触れる機会を創出していく。	-	①上質な音楽、芝居又はパフォーマンスの鑑賞事業を体感してもらい、芸術・文化に興味がある町民の振り起こしを行う。 ②委託等不可	維持	維持	×	○																									
										伝承芸能を保存していく担い手が減少してきている。	維持	維持	特別クラブや母村訪問などを通じて、小・中学生時に獅子神楽やおどりに興味を抱いてもらい、これまで同様、継続的な活動を推進していく。	-	①伝承芸能が途絶えることないよう、支援を進めていく。 ②委託等不可	維持	維持	×																										

平成26年度 事務事業評価台帳 1 次 評 価 (事業)

計画 (PLAN) + 実施状況 (DO)																																	
課名	グループ名	記入者名	事業分類 (4分類)	実施番号	事業番号	事業名	事業概要				成果指標or活動指標 (アンケート結果を使用するものは確定後記入)					決算額 (千円) (固まっていぬものは確定後入力)					①必												
							対象	目的	主な事業実績 (箇条書き) (改行はAlt+Enter)	成果指標 or 活動指標	測定方法 (単位)	目標	結果	達成度 (%)			H24 決算	H25 決算	H26 決算	決算額の内訳			A	B	C	D							
														H26	H24	H25				国・道交付金	地方債	その他特定財源					一般財源						
教育委員会	社会教育G	伊賀高村	負担金補助金	5204	1004-0204	文化活動団体の促進	文化活動する団体	町の音楽文化の振興と市民の文化意識の高揚を図る。	町の音楽団体、文化団体への支援(補助金支出)										249	218	228	0	0	0	228								
教育委員会	社会教育G	武田晃典	維持	5204	1004-0301	開拓記念館管理運営事業	一般	郷土の歴史資料、文化遺産を保存、管理し、公開する。	受付業務の委託 修繕等、管理										3,104	6,782	1,480	0	0	68	1,412	B							
教育委員会	社会教育G	武田晃典	維持	5204	1004-0302	開拓記念館耐震補強改修事業	一般	耐震改修工事を実施し、施設の安全性を確保する。	耐震工事 収蔵庫の増設										#N/A	#N/A	45,440	597	44,800	0	43	B							
教育委員会	社会教育G	池田雄介	共通	5205	1005-0101	スポーツ推進委員活動事業	選出一般町民(任期は7年)	新十津川町におけるスポーツの振興のための指導、助言及び調整を行なうことを目的とする。	スポーツ推進委員会議3回 ビンネリ登山マラソン支援 チャレンジスポーツ事業支援	スポーツの技術指導や助言を行うことが目的であるので、会議及び行事、研修に参加した人数を成果指標とする。									35	28	80%	71%	73%	196	176	160	0	0	0	160	B		
教育委員会	社会教育G	池田雄介	負担金補助金	5205	1005-0102	社会体育推進活動事業	一般	市民の体育活動の振興を図るために、登山マラソン大会の支援を行う。その他、スポーツ少年団支援のための役員登録等を行う。	第20回ビンネリ登山マラソン大会負担金											129	112	108	0	0	0	108							
教育委員会	社会教育G	山下朋之	共通	5205	1005-0103	スポーツ体験学習推進事業	成人、青年、児童	スポーツ体験を通じスポーツ活動のきっかけをつくり、健康増進を図る。	チャレンジスポーツ事業 小学生スキー教室 親子DEチャレンジ	各事業の参加者数を成果指標とする。										135	120	88%	67%	73%	314	167	177	0	0	0	177	B	
教育委員会	社会教育G	伊賀高村	共通	5205	1005-0104	学校開放事業	町民	地域のスポーツ振興のため町内各小学校の体育館を開放する。	小学校 - 輪車サークル - サッカー少年団 - 野球少年団 - バスケット少年団 中学校 武道場 - 剣道少年団 - 尚武会	参加者率を指標とする。										3913	7509	191%	20%	33.7%	37	32	83	0	0	207	-124	A	
教育委員会	社会教育G	山下朋之	共通	5205	1005-0105	スポーツ指導者養成事業	スポーツ推進委員、体育協会加盟団	市民のスポーツの振興を図るべく有資格の指導者を育成する。	パークゴルフ指導員 2名 水泳指導者 1名	派遣人数率とする。											5	0	0%	0%	0%	0	26	22	0	0	0	22	B

平成26年度 事務事業評価台帳 1次評価(事業)

計画(PLAN) + 実施状況(DO)										1次評価(事業)															
課名	グループ名	事業分類(4分類)	施策番号	事業番号	事業名	事業概要			成果指標or活動指標 (アンケート結果を使用するものは確定後記入)					決算額(千円) (固まっていないものは確定後入力)					①必						
						対象	目的	主な事業実績 (箇条書き) (改行はAlt+Enter)	成果指標 or 活動指標	測定方法 (単位)	目標	結果	達成度(%)			H24 決算	H25 決算	H26 決算	決算額の内訳			A	B	C	D
													H26	H24	H25				国・道交付金	地方債	その他特定財源				
教育委員会	社会教育G	共通	5205	5205-1005-0106	スポーツ大会参加助成事業	町内の文化、体育団体は町民または町内に所属する町民の文化、スポーツ活動の振興を図る。	助成種目 剣道、野球、卓球、サッカー	団体の種別ごとの結果と教委の広報の結果ということから各団体の申請回数で成果指標とする。	申請回数(全国・全道、招待試合) / 計画事業数(全国・全道、招待試合回数)	6	10	166%	133%	133%	583	650	1,298	0	0	0	1,298	A	住民への満足度は高い		
教育委員会	社会教育G	負担金補助金	5205	5205-1005-0107	体育協会支援事業	住民の体位向上と、町民皆スポーツを目指し、加盟団体の活動を活性化させる。	加盟団体の活動費を一部助成8団体							245	224	223	0	0	0	223					
教育委員会	社会教育G	共通	5205	5205-1005-0108	生涯スポーツ推進事業	全ての町民がライフステージに応じたスポーツ活動に手軽に取り組める機会を提供し、スポーツ人口の拡大を図る。	格闘エクササイズ コアエクササイズ ズンバ教室 キックボール教室 フットサル教室	各教室への参加率	参加者数/募集定員	100	87	87%	#N/A	#N/A	-	-	385	0	0	147	238	B			
教育委員会	社会教育G	維持	5205	5205-1005-0201	町民体育館管理事業	町民に対して雨天、冬期についても安全な運動スペースを提供する。	大和体育館ストロー更新							1,234	1,267	1,166	0	0	351	815	B				
教育委員会	社会教育G	維持	5205	5205-1005-0202	そっち岳スキー場管理運営事業	町民に対して安全で快適なスキー場を提供する。	索道等維持管理業務委託(通年) リフト減速機及び脱索検出装置等整備 ロッジ間引分戸修繕 圧雪車修繕、点検							18,137	18,214	19,085	0	0	10,183	8,902	A				
教育委員会	社会教育G	維持	5205	5205-1005-0203	ふるさと公園内体育施設管理運営事業	町民に対して安全で快適な体育館を提供する。	指定管理事業による体育協会への委託 スポーツセンターなどの体育施設の修繕							61,767	61,479	48,287	0	0	0	48,287	B				
教育委員会	学校教育G	簡易	6201	6201-1001-0101	教育委員会活動事業	教育委員による充実かつ円滑な教育行政の執行	教育委員会活動経費							2,559	2,632	2,569	0	0	0	2,569					
教育委員会	学校教育G	簡易	6201	6201-1001-0201	教育委員会事務局活動事業	教育委員会事務局を円滑にする。	教育委員会事務局活動経費							605	617	550	0	0	0	550					

新担当者が記入)														評価 (CHECK)					改善の方向性 (ACTION)				2次評価(担当G長が記入)				
視点														総合評価					今後の方向性				改善の方向性 (ACTION)				
②有効性														視点の判定					方向性				今後の方向性 (平成28年度予算へ)				
③効率性														問題・課題点の説明					改善策の説明				改善策の説明				
①必要性														合計点数					成果				方向性				
④有効性														問題・課題点を箇条書き					コスト				委託等による軽減				
⑤効率性														問題・課題点を箇条書き					総合評価「視点の判定」と「課題・問題点」を踏まえて、今後の方向性を箇条書き				記入例				
⑥必要性														問題・課題点を箇条書き					成果				方向性				
⑦有効性														問題・課題点を箇条書き					コスト				委託等による軽減				
⑧効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
⑨必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
⑩有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
⑪効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
⑫必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
⑬有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
⑭効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
⑮必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
⑯有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
⑰効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
⑱必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
⑲有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
⑳効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉑必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉒有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉓効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉔必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉕有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉖効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉗必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉘有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉙効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉚必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉛有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉜効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉝必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉞有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㉟効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊱必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊲有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊳効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊴必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊵有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊶効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊷必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊸有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊹効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊺必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊻有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊼効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊽必要性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊾有効性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
㊿効率性														問題・課題点を箇条書き					改善策の説明				改善策の説明				
A	A	B	A	A	5.0	4.0	5.0	14.0	A	全国及び全道大会参加にかかる経費が多額のため、その経費に対して助成するのは有効である。少年団活動が活発である反面、対外試合の増や、交通費等の増上があり等で、保護者への負担が大きくなってしまいう傾向にある。	拡充	拡大	全国大会、全道大会への助成率を拡大する。	—	①中学生以下の文化・スポーツ団体の活性化と保護者の金銭的な負担軽減を目的に助成率を引き上げた。よって、この制度を各種団体に周知する。 ②委託等不可	維持	拡大	×	○								
										団体の会員数が減少していく中で、助成の対象とならざる活動(各種大会など)ができない団体発生の懸念がある。	維持	維持	スポーツ体験の機会を設け、新たにスポーツに取り組もうとする住民を増やしていく。	—	①指定管理委託者である体育協会との連携を密にし、管理運営を進めていく。 ②委託等不可	維持	維持	×									
B	B	B	C	B	3.0	3.0	2.0	8.0	C	気軽にスポーツに取り組める機会はあるものの、一定のニーズや効果はあらず、より町民ニーズに合った内容の取り組みや運営方法の検討が必要である。	拡充	拡大	運営主体を町体育協会へ移行するなど、より円滑な運営ができるように検討する。	◎	①平成27年度の実証結果を踏まえ、平成29年度から総合型スポーツクラブが活動できるように関係団体と調整を図る。 ②平成29年度から委託予定。	拡充	拡大	○	○								
A	B	B	A	A	4.0	3.0	5.0	12.0	A	冬期の活動場所として、利用者からの需要は高い。施設がかなり老朽化しており、より安全な利用をするためには、施設の改修が必要。	維持	維持	安全面に配慮し、必要対応を進めていく。	—	①利用者の一定なニーズがあることから、これまでと同様の維持管理を進めていく。 ②委託は可能ではあるがあまりメリットがない。	維持	維持	×									
B	B	B	C	B	4.0	3.0	2.0	9.0	C	冬期間のスポーツ施設として、町民及び町外者のニーズは高い。リフト及び圧雪車の定期的な整備、修繕が必要である。平成27年度以降も委託による管理を実施し、将来的な指定管理者導入を検討する。	維持	維持	新たな管理委託を開始するため、円滑な施設管理を行えるように進める。その上で、将来的な指定管理者について協議を進める。施設管理を安全に実施するため、リフト及び圧雪車について、修繕箇所を整理し、適切に維持管理を行う。	—	①指定管理者制度を検討していたが、整理すべき課題が多いことから、引き続き検討を進める。 ②索道施設管理及び使用料収納業務委託済	維持	維持	×	○								
A	A	A	A	B	4.0	5.0	4.0	13.0	A	指定管理者の業務が主に施設の保全管理となっているため、ソフト事業の推進が図られていない。	維持	維持	総合型スポーツクラブの設立をきっかけに、ソフト事業の推進を図れるよう、指定管理者と協議を行う。	—	①指定管理者と協議及び連携し、適正な管理に努める。また、ピンネスタジアムのスコアボード等の改修を実施する。 ②指定管理済	維持	維持	×	○								
										問題なし	維持	維持	教育委員の活動事業として継続する。	○	教育委員活動事業を継続する。	維持	維持	×									
										問題なし	維持	維持	継続	○	継続	維持	維持	×									

定例会・臨時会議案及び報告

第4回定例会（4月14日）

（1）報告事項

- ・平成26年度町内小中学校在籍児童生徒数（4月分）について
- ・平成26年度新十津川町立学校主任等の命免の報告について
- ・平成25年度滝川市適応指導教室利用状況（後期分）について

（2）議案審議

- ・新十津川町立学校学校評議員の委嘱について
- ・新十津川町特別支援教育連携協議会委員の任命について
- ・新十津川町確かな学び推進会議委員の委嘱について

第5回定例会（5月16日）

（1）報告事項

- ・平成26年度町内小中学校在籍児童生徒数（5月分）について
- ・平成25年度新十津川町社会教育関係施設利用状況について
- ・学校給食費負担金改定スケジュールについて

（2）協議事項

- ・新十津川町子どものいじめ防止基本方針（仮称）素案の策定について

第6回定例会（6月16日）

（1）報告事項

- ・平成26年度町内小中学校在籍児童生徒数（6月分）について
- ・専決処分の報告について（新十津川町児童生徒就学援助条例施行規則の一部改正）
- ・平成26年度新十津川町児童生徒就学援助費受給者の認定について
- ・平成26年度新十津川町児童生徒就学援助費（特別支援学級分）受給者の認定について
- ・平成26年度新十津川町一般会計補正予算（第2号）教育予算について

（2）議案審議

- ・全国学力・学習状況調査結果の取扱いについて

（3）協議事項

- ・新十津川町子どものいじめ防止基本方針（仮称）素案の策定について

第7回定例会（7月18日）

（1）報告事項

- ・平成26年度町内小中学校在籍児童生徒数（7月分）について
- ・専決処分の報告について（新十津川町文化スポーツ活動大会参加費助成金交付規則の一部改正について）
- ・いじめの状況等に関する調査結果について

（2）議案審議

- ・新十津川町子どものいじめ防止基本方針の決定について
- ・平成27年度に使用する新十津川町立学校用教科用図書の採択について

(3) 協議事項

- ・学校給食費負担金改定（案）について

第8回定例会（8月22日）

(1) 報告事項

- ・平成26年度町内小中学校在籍児童生徒数（8月分）について
- ・平成26年度語学指導等を行う外国青年招致事業による外国語指導助手の再任用について

(2) 議案審議

- ・新十津川町立学校管理規則の一部改正について

第2回臨時会（8月28日）

(1) 報告事項

- ・学校職員の事故報告について

第9回定例会（9月18日）

(1) 報告事項

- ・平成26年度町内小中学校在籍児童生徒数（9月分）について
- ・平成26年度新十津川町一般会計補正予算（第3号）教育予算について
- ・平成26年度新十津川町児童生徒就学援助費受給者の認定取消しについて
- ・平成26年度全国学力・学習状況調査結果について

(2) 議案審議

- ・学校職員の事故に係る処分内申について

第3回臨時会（10月1日）

(1) 議案審議

- ・新十津川町教育委員会委員長の選挙について
- ・新十津川町教育委員会委員長職務代理者の指定について

第4回臨時会（10月8日）

(1) 報告事項

- ・平成26年度10月教職員人事異動内示について

第10回定例会（10月21日）

(1) 報告事項

- ・平成26年度町内小中学校在籍児童生徒数（10月分）について
- ・平成26年度新十津川町児童生徒就学援助費受給者の認定について
- ・平成26年度滝川市適応指導教室利用状況（前期分）について
- ・平成26年度新十津川町社会教育関係施設利用状況について

(2) 議案審議

- ・新十津川町学校給食費負担金納入条例施行規則の一部改正について
- ・新十津川町社会教育委員の委嘱について
- ・新十津川町特別支援教育連携協議会委員の任命について
- ・新十津川町確かな学び推進会議委員の委嘱について

第11回定例会（11月18日）

（1）報告事項

- ・平成26年度町内小中学校在籍児童生徒数（11月分）について
- ・教育行政事務の管理執行状況点検・評価報告について

（2）議案審議

- ・新十津川町・雨竜町子どものいじめ対策委員会の共同設置に係る意見について
- ・新十津川町・雨竜町子どものいじめ調査委員会の共同設置に係る意見について
- ・新十津川町青年会館に係る指定管理者の選定について

第12回定例会（12月18日）

（1）報告事項

- ・平成26年度町内小中学校在籍児童生徒数（12月分）について
- ・平成26年度新十津川町一般会計補正予算（第5号）教育予算について
- ・いじめの状況等に関する調査結果について
- ・平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

（2）議案審議

- ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の取扱いについて

第1回定例会（1月16日）

（1）報告事項

- ・平成26年度町内小中学校在籍児童生徒数（平成27年1月分）について
- ・平成26年度新十津川町児童生徒就学援助費受給者の認定について

第2回定例会（2月17日）

（1）報告事項

- ・平成26年度町内小中学校在籍児童生徒数（平成27年2月分）について
- ・平成26年度新十津川町児童生徒就学援助費受給者の変更について
- ・体罰に係る実態把握に関する調査結果について
- ・学校給食試食会アンケート集計結果について

（2）議案審議

- ・新十津川町議会定例会提出議案（教育長の勤務時間、休日、休暇等及び職務専念義務の特例に関する条例の制定）に同意することについて
- ・新十津川町議会定例会提出議案（地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定）に同意することについて

- ・新十津川町議会定例会提出議案（新十津川町英語指導助手の設置に関する条例の一部改正）に同意することについて
- ・新十津川町立小中学校の特別支援学級の設置について

(3) 協議事項

- ・平成27年度新十津川町教育行政予算の編成について
- ・平成27年度児童・生徒の保護者の負担軽減策について
- ・新十津川町子どもの読書活動推進計画（第2期）の策定について

第1回臨時会（3月10日）

(1) 報告事項

- ・平成27年度教職員人事異動内示について

(2) 議案審議

- ・新十津川町教育委員会委員の辞職について
- ・新十津川町教育委員会委員の辞職について

第3回定例会（3月26日）

(1) 報告事項

- ・平成26年度町内小中学校在籍児童生徒数（平成27年3月分）について
- ・平成26年度新十津川町一般会計補正予算（第6号）教育予算について
- ・平成27年度新十津川町一般会計予算（教育費）について
- ・新十津川町立新十津川中学校課外活動事業負担金交付要綱の制定について
- ・平成26年度新十津川町児童生徒就学援助費受給者の認定について
- ・平成27年度新十津川町新規奨学生の選定について

(2) 議案審議

- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係規則の整理に関する規則の制定について
- ・教育長の勤務時間等に関する規則の制定について
- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係訓令の整理に関する訓令の制定について
- ・新十津川町学校給食費負担金納入条例施行規則の一部改正について
- ・新十津川町立学校管理規則の一部改正について
- ・新十津川町スポーツ推進委員の委嘱について
- ・新十津川町子どもの読書活動推進計画（第2期）の策定について
- ・新十津川町少年文化スポーツ活動団体ユニフォーム購入費助成金交付規則の一部改正について